独立行政法人
国民生活センター

報道発表資料

相談解決のためのテストから No.17

平成 24 年 3 月 1 日

独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

ミネラル成分の溶出が極めて少ない入浴剤

１．依頼内容

「高額な鉱石の入浴剤を購入した。表示成分について調べて欲しい。」という依頼を受け、商品について調べました。

２．調査

当該商品は、粒径約 5mm～2cm の鉱石が入った布の袋を、穴の開いたステンレス製のケースに収め、ケースごと浴槽に入れて使用するもので、医薬部外品と表示されているものでした（写真 参照）。

写真　鉱石の外観

取扱説明書等には、国内の鉱山から産出した塩化カルシウム、硫酸カルシウム、塩化カリウム、塩化ナトリウム、塩化マグネシウム等を成分とするもので、神経痛、リウマチ、肩のこり等に効果があるとされ、長い間繰り返して使える旨の表示もありました。また、成分等の表示内容から、この商品は無機塩類を有効成分とするものと考えられました。

表示されていた成分について、文献等で調べたところ、けい酸、硫酸カルシウムを除く成分は水に容易に溶解するものでしたが、炭酸水素カルシウム及び炭酸水素マグネシウムは水溶液中にのみ存在するものとされており、固体では存在しないとされるものでした（「化学大辞典」共立出版 他）。

入浴剤を細かく粉砕して蛍光X線で構成元素を調べたところ、けい素(Si)が非常に多く含まれており、JIS M8214「鉄鉱石-けい素定量方法」によってけい素の含有量を調べ、SiO_2（二酸化けい素）に換算してみたところ、構造中にけい素を含むものが重量の少なくとも約7割を占めると考えられました。

さらに、X線回折で結晶構造を調べたところ、石英(SiO_2)と曹長石($NaAlSi_3O_8$)が多く含まれており、花崗岩系の鉱石であると考えられました。この方法では、商品表示に成分として記されている無機塩類の結晶は確認できませんでした。

次に、一般家庭の浴槽で使用する場合の約3倍の割合で使用し、湯水中に溶出するナトリウム、カルシウム、マグネシウム等のミネラル成分の濃度を調べたところ、一般的な水道水に比べて大変低いものでした。

３．解決内容等

テストの結果を受けた依頼センターのあっせんにより、販売店と交渉した結果、商品を返品し既払い金が全額返金されました。

当センターより、テスト結果を事業者に説明したところ、成分について再確認をし、取扱説明書等に正確に表記すること等、消費者に正しい商品情報を提供するよう努めるとの回答を得ました。

本件問い合わせ先
商品テスト部：042-758-3165